

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式ウェブサイトにてご確認ください)

●公共機関

- ・区役所 中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
- ・会館 川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
- ・会館 川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
- ・会館 かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
- ・郵便局 川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
- 川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
- 川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
- 川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617

●元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)

- ・果物 フルッコ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
- ・介護センター みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月1-35-7元住吉Gビル2F Tel.044-430-6963
- ・カフェ 水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
- ・花屋 Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015
- ・鉄板焼 ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
- ・ヘアサロン キャメル ヘアーデザイン 中原区木月1-32-10中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
- ・パン リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
- ・カイロ、整体 ABCカイロプラクティック 中原区木月3-20-16 柳沢ビル 1F Tel.044-434-4342
- ・コーヒー専門 MUI(旧もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
- ・カフェ フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
- ・接骨院 井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
- ・コミュニティカフェ イダカフェ 中原区井田中ノ町33-9 Tel.044-799-7127
- ・時計・貴金属 つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022
- ・広告制作 アルケファクトリー 中原区井田中ノ町33-7 Tel.044-797-2430
- ・ヘアサロン 波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
- ・理容室 Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町8-2 Tel.044-755-0273

●元住吉東口(オズ商店街通り)

- ・介護センター ツクイ川崎中原 中原区木月2-8-5 Tel.044-431-0027
- ・調剤薬局 綱島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
- ・飲み喰い処 粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
- ・古本・CD 凸つと凹つと 中原区木月2-10-3
- ・STEAK ステークグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
- ・お茶 金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
- ・Sステーション ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863
- ・サンドウィッチ ベトナムウィッチThao's 中原区木月2-1-1 Tel.044-982-3299
- ・鍼灸院 和式整体&整心の『響氣』 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880

●元住吉近郊

- ・喫茶室 シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-588-9688

●武蔵小杉近郊

- ・喫茶店 Coffee Spot Life(ライブ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
- ・カフェ COSUGI CAFE 中原区小杉町1-403-53 COSUGI VILLAGE1F Tel.044-543-9151
- ・紅茶専門店 Tea House ローズマリー 中原区小杉町70-4 Tel.044-733-1076
- ・カフェ フォレストコーヒー 小杉サライ通り店 中原区今井南町428-9 Tel.044-819-8822

●東横線沿線

- ・調剤薬局 オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
- ・調剤薬局 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
- ・写真 PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
- ・カフェレストラン カンファーマ・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビル Tel.045-211-2200

※上記サポーター記事は無料です。

M MAGAZINE 発行人 塚田親一 発行 音楽好きな友の会 〒211-0034 川崎市中原区井田中ノ町33-7 (株)アルケファクトリー内 TEL 044-799-7127 FAX 044-799-7128 2017-7-18-700 PrintingRK

# M MAGAZINE

●Motosumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

元住吉の気軽な音楽会

2017 7月号

後援: 「音楽のまち・かわさき」推進協議会  
公益財団法人 川崎市国際交流協会  
人形劇団ひとみ座 / rk-factory



7月9日(日) 13:30~  
**音友レコード倶楽部**  
場所 **イダカフェ**

7月13日(木) 12:10~  
**ランチタイムロビーコンサート**  
場所 **生涯学習プラザ 3F 多目的ホール**

7月22日(土) 17:00~18:30~  
**イダナカ「夕市」路上ライブ & くら座・アフタヌーンコンサート**  
場所 **イダカフェ**

7月23日(日) 13:30~  
**音友レコード倶楽部**  
場所 **イダカフェ**

7月31日(月) 13:50~  
**ママのおひざで聴く ヴァイオリンコンサート**  
場所 **イダカフェ**

## ヴァイオリニストの連載 19 レッスンについて 田島華乃です。



ちびヴァイオリン体験コーナーや、体験レッスンをさせていただいた後、お子さんのレッスンのお申し込みがある事もあります。最初に「どちらかというと楽しいレッスンですが、いいですか?」と親御さんに尋ねます。

私のレッスンは、「音楽高校受験を目指します!!」「ピシバシお願いします!!」というタイプには向いていなくてバリバリのソリストを目指すのなら、違う先生についての方が良いと思うからです。

例えば、曲に関しては「はい、ココは公園のブランコでゆらゆら」「はい、スキップして〜」「あらあ

ら天気が悪くなってきたよ」「ドシャーン、雷!」「はい、晴れたら虹が出ました〜」みたいなストーリー作りをします。

最初に私のストーリーを伝えませんが、慣れてきたら生徒さんと相談しながら決めていきます。(私のストーリーをふむふむ聞く子もいれば、自分のイメージをどんどん話す子もいて面白いです。)

そういうイメージの音を出すには、「月はこのように風を使うと、こういう音が出るよ」「このリズムは、スキップみたいでしょ?」「このリズムは、雲行きが怪しくなった原因かな?」という順番です。勿論、基礎的なテクニックも伝えますがどうい風に身体を使ったら効率よく楽に自然に音を出せるかを、その子のバランスを見ながら一緒に考えます。

しかし、私自身は何となく趣味にでもなつて(花嫁道具にでもなつて)楽しく弾けたらいいかなという親の理想とはウラハラに、最初の先生がとても厳しい先生でした。

緑の作業(お陰)です。その先生との出会いが、結局

は今の私の音楽生活に繋がっている、結果的にとても感謝しています。自身が先生になって思うのは人を本気で叱り、怒るのは、相当難しいという事です。楽しいレッスンをするのは簡単です。でも、プロになるにはそれだけでは難しい。

先生をお探しの方は、その先生のタイプをよく見極めて下さい。お子さんの将来の景色が変わります。

コンサート終了後の15:00~15:30~イダカフェで個人レッスンをします♪(限定2名)  
★一人1台レンタル楽器をご用意します  
★お子さん、ママどちらでもOK ★参加費2500円  
お問い合わせ・ご予約は kano.otonoya@gmail.com

## ママのおひざで聴く ヴァイオリンコンサート 7月31日(月)「イダカフェ」

開場: 13:30 / コンサート: 13:50~14:30

コンサート前後は、ちびヴァイオリン体験コーナーです。

1~3時間迄¥3,000、1日レンタル¥5,000 (9:00~21:00まで)

音楽演奏会、写真や絵画を展示したい、手作り雑貨を販売したい、など各種教室に 井田小学校正門前

**idacafe**

コミュニティカフェ イダカフェ 中原区井田中ノ町33-9

## 音楽好きな友の会 Music Enjoy Club

音楽が好きなら、一緒に楽しみませんか? ボランティアスタッフ募集中!

レコードコンサートやライブイベント等、地元「元住吉」周辺での企画や運営を一緒に楽しみませんか?年齢・性別・国籍問わず。ただし、あくまでもボランティア精神で、いっしょに「川崎・音楽のまち」を楽しみながら推進しましょう!

入会のお申込み、問い合わせは <http://ontomo.jp/>

090-9398-2889 (担当: 塚田)

## 川崎市国際交流センター

2017国際ナショナル・フェスティバルin カワサキ

7月2日(日) 10時~16時30分

世界各國の踊り、音楽、物産が集まります!たくさんの人や文化と交流できる、「アツくて楽しい」フェスティバルです。ぜひお越しください!

グローバル・セミナー「イスラームを知ろう」① 7月8日(土) 10時30分~12時

イスラームって何? 講師: アンダンテ・ハディ (元東京工業大学特任講師、インドネシア出身)

コーランとは? ラマダンとは? 礼拝の仕方は? ハラル料理とは? などイスラームの基本についてご紹介します。

グローバル・セミナー「イスラームを知ろう」② 7月22日(土) 10時30分~12時

日本に暮らすムスリム 講師: 桜井啓子 (早稲田大学イスラーム地域研究機構構員)

日本で学び、働き、結婚し、子育てをするムスリムが増えています。彼らの暮らしをとおして、日本の今を考えます。

●お問い合わせ (公財)川崎市国際交流協会 TEL 044-435-7000 FAX 044-435-7010 E-mail: kawasaki@kian.or.jp 川崎市中原区木月祇園町2-2 元住吉駅から徒歩10分

●モスクに行ってみよう!(任意)  
●日時: 7月29日(土) 14時  
●集合場所: 代々木上原駅  
●参加費: 1,020円(2回分) 1回のみ 710円(事前支払)  
●モスク見学のみ受付はしておりません。(セミナー受講者に限ります)  
●定員: 30名  
●申込方法: 電話、FAX、メール、来館にて

## 川崎市生涯学習プラザ

第57回 ランチタイムロビーコンサート

7月13日(木) 川崎市生涯学習プラザ 3F 多目的ホール

12:00開場 / 12:10開演 / 12:40終了予定 / 料金: 無料

楽譜が読めなくても弾ける「ハルマンハーブ」

【出演】ヘルマンハーブグループ オカブラ 【プロフィール】自由が丘とたまプラーザの教室でレッスンを受けている姉妹グループの合同演奏です。日頃の練習ではヘルマンハーブの豊かな響きと、アンサンブルを楽しんでいます。初めてヘルマンハーブを聴かれる方も多く思っていますので、親しみやすい曲でハーブの響きを耳にし、一緒に歌ったり、ハーブのミニ体験会をお楽しみいただきたいと思います。

【曲目】遠き山に日は落ちて恋はみずいろ 浜辺の歌 蘇州夜曲 涙そうそう きらきら星

●お問い合わせ (公財)川崎市生涯学習財団 総務室企画情報係 ロビーコンサート担当 TEL 044-733-5811 E-mail: concert@kpal.or.jp 川崎市中原区今井南町28-41

## 元住吉の気軽な音楽会

イダナカ「夕市」特別企画 くら座・アフタヌーンコンサート 7月22日(土)「イダカフェ」

●開場: 19時00分 / 開演: 午後19時30分  
●チャージ料¥1,500  
●主催: 音楽好きな友の会

**くら座** KUJIRAZA

## モトスミ Jazz Night

詳しくは モトスミ Jazz Night 委員会 Mail: motosumijazznight@gmail.com TEL 050-5275-5740

## フォレストコーヒー

イダナカ商店街店&サライ通り店

中原区井田中ノ町33-1リエール住吉1F TEL:044-754-1156 Open:9:00~20:00(休:水曜日)

## ゆうき亭

プレーメン通り商店街、鉄板焼

中原区木月1-28-16 TEL:044-434-6999  
ランチタイム: 11:30~15:00 ディナータイム: 17:00~22:30 (LO 22:00) (休:火曜日)

## 「今」に目を向けよう

いや、しかし暑い日が続きます。暑さも極北まで(ここでは頂点、頂上という意味。北極は寒い)到達して、いよいよ日本も東南アジアの仲間入りか、するっていうと、今から東南アジアの料理、香辛料を使ったり、魚介なんかを(マングローブで育ったエビなんか)ふんだんに使った料理なんかのレシピを覚えておいておいた方がいいのかな、なんてことを考える毎日です。

5月21日のジャズカフェ例会に、遠方からお越しいただいた方から嬉しいお便りをいただきました。ご旅行でいらっやされたご夫婦で、奥様はトロンボーンを演奏されているようでした。また、今回僕が担当した「今ジャズ」の企画も気に入っていただけただけで、大変に嬉しく思いました。そんな「今ジャズ」ネタで最近思ったことがあります。下の記事にマイルス・デイビスがウィングジャーナル編集長の児山紀芳さんとのインタビューを受けた話があります。(下記の記事参照)このマイルス・デイビスの話は非常に過激と見えますが、でも実は本当の「音楽家」としての目線であ



▲マイルス・デイビス

るな、と感じています。音楽は「生」のものであると思いますので、「今」起こっていることを、感じ取って、それを自分なりに再構築、自分の表現でやり、「今」起こっていることを感じてもらいたい。マイルス・デイビスの言うところの「音楽の高まりを感じてもらう」とは何かと感じました。

昨今では、音楽のみならず、様々な分野で専門性ということがかなり希薄になり、なんでも器用にこなすことができると感じています。これは、インターネットおよびパソコンの普及(この恩恵は私も非常に受けてはいますが。)によって、それぞれが自分の表現方法が広がってきたということでしょうか。顔を付き合わせないでも、一人で仕事から趣味にわたるまでなんでも満足できるような社会へと変貌してきています。確かに、時間を気にせずに音楽や映画を楽しむこともできるし、または遠方の人もSNSなんかを使って簡単に「繋がる」ことを可能として、本当に気軽に接することのできる世の中であると思えます。しかし、音楽や芸術に少なからず携わってきた私は、あまり良くない風潮であるな、ということも同時に感じています。特に音楽に関して言及すると、実際に演奏を聞きに行くに行かないでは、全く価値が変わるのではないのでしょうか。先ほどのマイルス・デイビスの話でもありましたが「感じる」というのは、実際に現場に行っ生演奏を聴いて見ないと、感じる事が出来ないのではないかと思っています。また、現場に行かなかったとしても、同じ空間で誰かとその「感じる」ことを共有する、ということが大事なのではないか、とい

うことも考えます。最近には時間に追われたり(自分もその中の一人ではありませんが)何かとゆったりする時間もあまり取れないということもよく耳にしますが、たまには日々の煩わしいことを忘れて、のんびり自分の好きなことに没入するのも良いのではないかと、ということを感じました。今回のジャズカフェに来た方々を見て、なんとなくそのようなことを感じました。イギリスのシンガーソングライター、ルーマーの楽曲の歌詞が、まさに今のようなことにびびったりのことを歌っているの、最後に紹介したいと思います。



▲ルーマー

We spend so much time, Inside these four walls  
Watching TV, or lost in technology  
I need a change of scene, To stop inside a different dream  
Remember how things used be  
It's a beautiful day, Let's go out side and play

仕切られた狭い空間で、どれだけの時間を過ごしてきたのだろう。テレビ、便利さを享受してきた生活。昔はどうだったか、どんなことを思い描いていたか、今こそ変わらなければ。天気もいいし、外へ出かけて、本当の「楽しさ」を楽しもう。

「Rumer」「Pizza and Pinball」より

音楽を通して気さくに語り合える集いです。音楽好きな友の会

## 音友レコード倶楽部

ONTOMO MUSIC RECORD CLUB

【お知らせ】  
月二回行われています  
「ジャズカフェ」の名称が  
「音友レコード倶楽部」に変わりました。

7月9日(日) / 7月23日(日) 午後1:30~午後4:30  
イダナカ商店街 / 井田小学校正門前 イダカフェ 参加費¥500 / 飲み物¥500円(クッキー付き)

## 今日のジャズカフェは暑かった!!

初めての参加者から「とても癒されました」と嬉しいお便りもいただきました。

当日参加者の持ち寄り時間とDJタイムが決まった第2回目は、4人の方が参加され、女性ヴォーカルでダイアナ・クラール、リー・ワイリーと続いた後、ジョー・ワイルダー、デュイー・レッドマン、ジョシュア・レッドマン親子の選曲がありました。

DJタイム担当による前半は「今ジャズ」の企画でした。最先端の風潮はテーマがなく、ジャンルの垣根もさらに緩やかになっているとの事でした。大西順子の演奏も、菊地成孔のアレンジで取り組んでいましたが、DJ担当と同意見で根底にあるピアノの美しさは今も健在と感じました(写真①)。演奏中に、複数の異なる拍子が同時に用いられている状態を「ポリリズム」と言い、これを取り入れるのも今ジャズの特徴だそうです。クラシック音楽でも早くから使われていたそうです。

1973年にマイルス・デイビスとの単独インタビューに成功した、元SJ誌編集長の児山紀芳さんの講演会での話によると、その時の条件は「フラッシュをたかない事、JAZZと言う言葉を絶対に使わないで、次のように語ったそうです。「今は73年だ、なぜ50年、60年代を追いかけたいんだ!俺は聴衆のために演奏はしない、聴き手にはもっと音楽の高まりを感じてもらいたい」と願って演奏している。マイルスは常に「今ジャズ」を意識し前進していたんですね。

後半は「ビッグ・バンドの競演」と題して大学時代に演奏していた2人が想い出の曲を紹介しながら鑑賞しました。最初に「いづれもなく」Out Of Nowhere(ジョニー・グリーン/エドワード・ハイマン)は、ほとんどと言って馴染みのないアメリカのダンス・バンドで「ミスター・カレッジ」と呼ばれていたレス・エルガート・オーケストラ(ピアノレスのビッグバンド)の演奏でした。リーダーで、トランペットのレスはバニー・ベリガン、ハル・マッキンタイア楽団などを経てハリー・ジェイムス・オーケストラで活躍。弟のラリーはアルト・サクソで他バンドで活躍し後にレス&

ラリー・エルガートの兄弟バンドで独特な洗練されたサウンドのバンドとして活躍。

カウント・ベイシーの「スプラキー」(ニール・ヘフティ)、そして娘のために書いたというニール・ヘフティ自作・自演の「リル・ダーリン」、そして当時カレッジ・バンドでも演奏していたあこがれの曲、カウント・ベイシーの「愚かな私」(What Kind Of Fool Am I?)は、アンソニー・ニューリーとレスリー・ブリカスの共作でミュージカル「Stop The World? I Want To Get Off/地球を止めて〜僕は降りたい」(1962年)の挿入歌として発表。サミー・デイビス・Jr.のボーカルが有名ですが、ここではアルト・サクソのマーシャル・ロイヤルが心にしみいるようなサウンドで演奏していました(写真②)。この曲を格好良く吹きたいとアルトサクソを購入してしまっそうです。

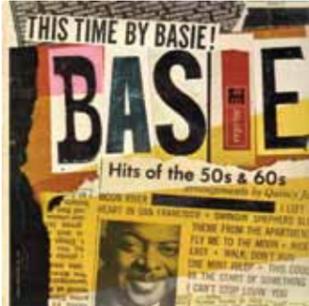
最後にレス&ラリー・エルガート・オーケストラの「ムーンライト・シャッフル」「ロンリ」



▲① Tea Time/大西順子

で終わりました(写真③)(S.T.)。

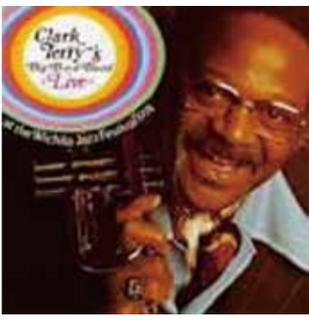
常連参加者のもう一人も卒業時のリサイタルで演奏した4曲を紹介してくれました。おなじみの「Take The A Train」をクラーク・テリーのビッグ・バンドで聴きましたが、音質も良くメンバーにフィル・ウッズやデューク・ジョーダンなどが参加しているゴージャスなライブ盤でした。このクラーク・テリーは1948〜51年をベイシー楽団、51〜59年をエリントン楽団で活躍し、さらに59〜60年をクインシー・ジョーンズ楽団、そして60年代末からは自己のビッグ・バンドも結成するという、まさにビッグ・バンド人生を歩んだトランペッターですね。お二人とも最後に所属バンドのテーマ曲を紹介されていました。良い思い出をいつまでも大切にしてください。楽しい企画をありがとうございました。(記 K・T)



▲② This Time By Basie



▲③ The Great Sound Of Les Elgart



▲④ CLARK TERRY/Live Wichita Jazz Festival

## 口笛とハーモニカの能手

一体どれだけのミュージシャンと共演したのでしょうか?

2016年は多くの大物ミュージシャン達が亡くなりましたね〜。っと、かなりタイムリーじゃない文章から始まりましたが、大丈夫でしょうか?まあ、今月も1600字のつたない文章ですが、どうぞお付き合いください。まずは1月にデビッド・ボウイが亡くなりました。続いてイーグルスのグレン・フライ、翌月にはアース・ウインド・アンド・ファイアーのモーリス・ホワイト。4月のプリンスの死にはビックリしましたね。まだ57歳だったんです。秋には大物のレオン・ラッセルも亡くなってしまいました。現役でバリバリ頑張っていた人もいたので、残念でしかたがありません。

そんな中で、「この人はもう十分に音楽を楽しんだし、素敵なお演奏一杯残してくれたんじゃないかな?」と思えるミュージシャンが一人いました!8月に94歳で亡くなったトウース・シールマンズ、その人です。哀愁があり温かく美しいメロディーを紡ぎだすハーモニカの能手として有名ですけれども、実はもう一つの特技をもっていましたね。「口笛とギターのひとりユニゾン」も得意技のひとつでした。1962年の自作で彼のヒット曲である「Bluesette」でその技を披露しています。また彼は実に多くのミュージシャンと共演をしています。ちなみに私がトウースを知ったのは、クインシー・ジョーンズが絶好調の時(マイケル・ジャクソンのプロデュースをしている頃)に発表した大ヒットアルバム「The Dude」においてでした。当時、ピカピカの

ミュージシャン達に混じって登場したので「このお爺さんは誰だ!」と思ったものです。(笑)その他にも共演ミュージシャンはジャコ・パストリアス、ビリー・ジョエル、バット・メセニー、ポール・サイモン...まだまだ切りがありません。

で、今回取り上げさせていただくのはビル・エバンスと一緒に作った1979年の作品「Affinity」です。私の愛聴盤の1枚で、20代頃か、30年以上聴き続けている大好きなアルバムです。「酒とバラの日々」とか「ボディアンドソウル」とかスタンダードはもちろん良いのですが、このアルバムを印象深くしているのは何と言ってもこの2曲です。2曲目の「Sno' Peas」と6曲目の「Tomato Kiss」。両方ともユニチューブで聴けるので、どうぞ聴いてみてください。メチャクチャかしてますよ!

まずは「Sno' Peas」。始まった瞬間からのスイング感が超カッコ良いです!スリリングなメロディーに甘いトウースのハーモニカが絡みつき、エバンスのピアノは妙にブルージーで二人の絶妙なバランスが続きます。また、途中のサクソのソロもかなりインパクトがあって気に入っています。ラリー・シュナイダーって人なんですけれど、全く知らない!ひび割れたようなキツイ音で、デビッド・サンボーンと似るかな?とにかく甘いハーモニカの音と対照的でかなり印象に残ります。作曲者のフィル・マーコウィッツは硬質でクールな演奏なんですけど、トウースとエバンスは甘くスリリン



グ、時にブルージーで味のある曲調に仕上げられています。

シンプルなベースラインにフルートが絡みつくように始まる「Tomato Kiss」も良いですよ〜。何か不安定で心がざわつくような曲調です。これは「Sno' Peas」ではサクソを、ここではフルートを吹いているラリー・シュナイダーの作品です。全然知らない人なんですけど、きっと才能豊かなミュージシャンなんですよ。どなたか詳しい事を知っている方は教えて下さい。

もちろん、この2曲だけじゃなく、このアルバムは他にも聴きどころ満載です。1曲目、ポール・サイモンの「I Do It For Your Love」も興味深いし、ミッシェル・ルグランの「The Other Side Of Midnight」やその他数曲ではエバンスのエレベが聴けます。全体的な印象では静かでスローな演奏が多いアルバムに仕上げられています。もう、捨て曲無しのお勧めですよ!〜最後はかなり俗っぽい文章になりました。(笑)はい、1600文字丁度で終了です。



▲Affinity

## 地域の文化と私の音楽 くじら座・牧野くみ

こんにちは、くじら座ピアノ&コーラス担当牧野くみです。おかげ様でくじら座はもうすぐ結成して1年になります。東京在住の私と静岡在住の相方ケント氏が「くじら座」というユニットを組むきっかけになったきっかけについて、今回は少しご紹介したいと思います。

ユニット名の「くじら座」は、それぞれソロでくじらにちなんだ楽曲を制作していたことが理由のひとつです。ケント氏は「くじらぐも」という曲、静岡の御前崎という場所の景色をイメージしたとてもほんなわかった歌で、私たちのライブでもほぼ毎回演奏しています。ご興味ある方はぜひライブへ!そして私は「くじらのマーチ」。鯨を捕って捕まえて食べようという捕鯨ソングです。キテツ大百科の「お料理行進曲」という曲は皆様ご存じでしょうか?陽気にロックを作る歌なのですが(ちなみに2番はナポリタン)、わかりやすく言うとその鯨バージョンをイメージして頂ければと思います(笑)

ところで捕鯨の賛否については色々ありますが、私は水産や捕鯨に携わること関係者からたくさんお話を聞き一人の人間として納得し、そしてミュージシャンとしてとても光栄だと思ひ受けました。そして制作にあたり伝統的に捕鯨を行っていた地域の文化を研究したり鯨肉を加工する会社に足を運んだり、南極に出発する捕鯨船の出港式に参加するため山口県下関に行ったりもしました。インターネットだけじゃきつとわからなかった生の現場の声を聞き、自然と向き合い生活している方々に納得して頂くの認得力のある楽曲を作りたく強く思いました。この「くじらのマーチ」の制作は、その後の私の音楽活動や自然に対する想いに大きく影響を与えたと感じています。

くじら座は先日、静岡で発掘された登呂遺跡をモチーフにしたゆるキャラ「トロベ」の歌を制作させて頂き公式応援ソングとなりました。登呂遺跡は弥生時代の稲作の跡が発掘された遺跡です。お米は日本中で大

切なもの。お酒や発酵食品にも加工され、各地域で大切にされて現代にも受け継がれています。

音楽を通じてこのような活動をさせて頂くうちに私は各地域の文化をもっともっと理解したいと思うようになりました。そんなわけで今、「日本さかな検定」という試験の勉強をしています。四季がありそれぞれの土地と気候に伴う文化をもっと知りた。その知識は必ず今後の人生と音楽活動を豊かにしてくれると確信しています。

今後どのような活動を展開してどんな人に出会えるだろうか。どんな景色が見られるだろうか。新しいことを知る喜びを感じられることは、人間として生きる上でとても幸せなことだと思います。



## 音友会の皆さんへ

先日5月21日にそちらに寄せていただきました初参加の者です。楽しい音楽会に飛び入り参加させていただきました、ありがとうございました。途中で退席し、きちんとご挨拶ができませんでしたので、お手紙にて失礼します。当日は単身赴任の夫を訪ねた旅の最終日でした。お昼からの予定がなくて、ふと目についたチラシをみて「どんなかわからへんけど向かってみようか。」ということでおたずねいたしました。夫は音

楽はしませんがjazzには興味をもっており、私はjazzは全くわかりませんが地元の小さな楽団でtoroboneを吹いています。中学時代に3年間toroboneを吹き、それ以来「いつかまたtorobone吹きに戻りたいな」と夢をみつづけて20年。5年前によくその夢を叶えたところでした。そんな経験があり、私自身今回の音楽会はとても心がなごみました。ステキなおじさま達がそれぞれに想い出の曲をもっておられ、きつとそれぞれに想いを馳せられているんだろうなあ...と。全然知らない人と同じ場所

で同じ曲を聴き、それぞれに想い出を振り返る...なんてステキなひとときなんだろう。夫は「今ジャズ」が気に入ったと言っておりました。私は「シークレットラヴ」が忘れられず、家に帰ってから何度も聴きました。また後半聴けなかった曲を探し出し、家で続きの音楽会を楽しみました。これもなにかのご縁ですね。次、お会いする時があるかはわかりませんが、川崎に行けばこの日のことを思い出すでしょう。ステキなひとときをありがとうございました。

初参加のご夫婦より

## 金曜日の夜は、元住吉、井田小学校正門前のジャズ喫茶で!!

音響装置はKT-88/6L6の真空管アンプで、暖かな音色がより疲れを癒します。



Every Friday is a jazzy night, Let's heal the fatigue of work  
Mマガジン持参の方お1人様1回につき、1ドリンクサービス!

★ ida cafe Friday Night ★

## Cool Down-J.

毎週金曜日 17:00-23:00 L.O.22:30

元住吉駅西口下車、プレーメン通りを抜け徒歩12分。井田小学校正門前

天井が高く、残響もとても心地よい空間です。その特性を生かし大きな音で聴くのではなく、ホールで聴くライブ感覚をこのカフェは醸し出しています。週末のこともあり、店の名前は「Cool Down j.」。一週間の疲れを安らげる無理のないサウンドで、心を癒して帰途についていただきたい。おいしいコーヒーとお酒。おつまみをご用意しています。

- Cool Down j.の音響装置
- ★アンプ:CAV T-88a、6L6自作、ONKYO A-913
- ★スピーカースystem: タンノイ・パークレー、ティアック。
- ★プレーヤー:コスモ78回転仕様。
- ★CDプレーヤー:パイオニア。



▲CAV T-88a